

再生可能エネルギー100%に向けた公民連携の取組

事業者向け初期投資「0」円

太陽光発電設置モデル事業 第1号

太陽光発電システム通電式の開催

—横浜発！太陽光発電普及キャンペーン 2020—



横浜市地球温暖化対策推進協議会（以下、「推進協議会」とします。）は、「Zero Carbon Yokohama^{※1}」の実現に向け、横浜市との協定に基づき、初期投資なしに太陽光発電システムを設置する「横浜発！太陽光発電普及キャンペーン 2020^{※2}」を推進しています。

本事業は、当キャンペーンにおける第1号の取組として平成30年3月に開始しましたが、このたび、**太陽光発電システムの設置が完了しましたので、通電式を開催**します。

本事業の実施に際しては、推進協議会が企業間や関係機関と調整し、参加事業者であるソーラーフロンティア株式会社が太陽光発電システムを設置しました。また、設置場所は再生可能エネルギーによる事業運営を目指す株式会社大川印刷の本社屋上です。

◆通電式概要

会場：株式会社大川印刷（戸塚区上矢部町 2053）

日時：平成31年4月22日（月）

15：00～15：30

※取材を希望される方は、当日14：50までに現地に直接お越しください。

システムの設置費用はソーラーフロンティア株式会社が負担します。株式会社大川印刷は発電した電力を事業に活用し、使用した電気料を毎月ソーラーフロンティア株式会社に支払います。また、災害による停電時には、株式会社大川印刷は無償で電気を活用することができます。

推進協議会及び横浜市は、「Zero Carbon Yokohama」の実現に向け、引き続き本事業を積極的に推進してまいります。

なお、本事業の開始については、平成30年3月5日に記者発表済みです。

※1 Zero Carbon Yokohama

横浜市の温暖化対策の目指す姿である、2050年も見据えて「今世紀後半のできるだけ早い時期における温室効果ガス実質排出ゼロ（脱温暖化）の実現」を表す標語です。



※2 横浜発！太陽光発電普及キャンペーン2020

推進協議会では、太陽光発電設備の普及にむけて、初期投資「0」円での設置モデルなど、様々な取組を実施しています。詳細については、推進協議会HPをご覧ください。

URL <https://www3.hp-ez.com/hp/npo2017/page18>

■ 横浜市地球温暖化対策推進協議会

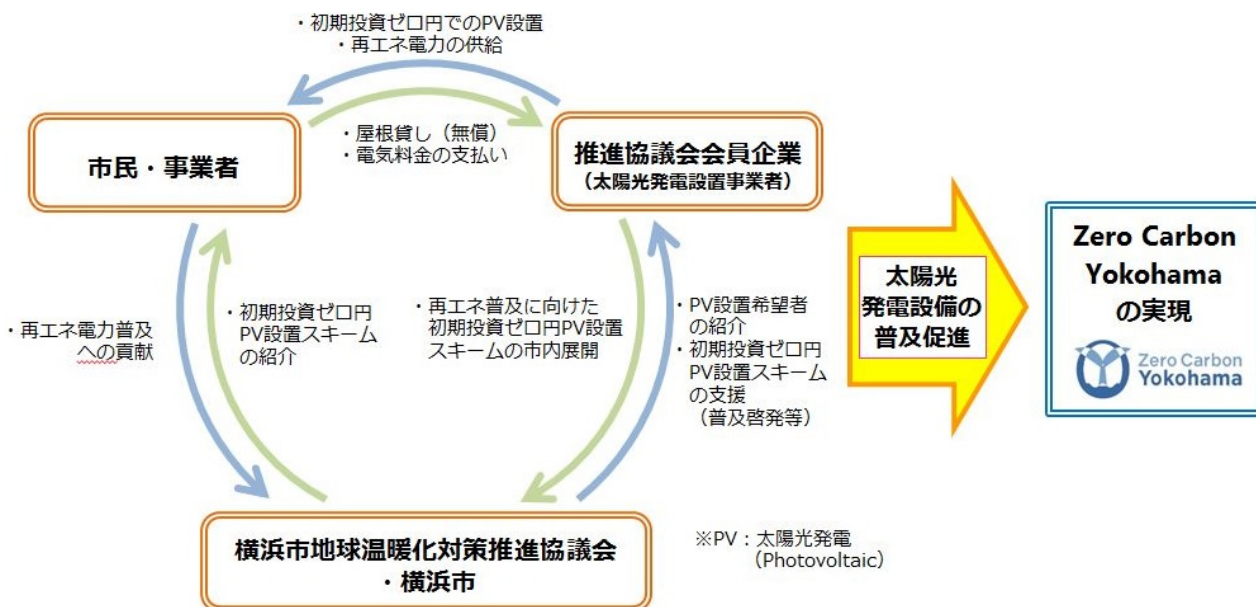
横浜市地球温暖化対策推進協議会は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」第40条で定められている地域温暖化対策の推進を図るための活動を行う「地球温暖化対策地域協議会」です。

平成18年の設立以降、10年以上にわたる活動を行っています。

現在は、約120の会員（横浜市、市内事業者、NPO等団体、個人）が協議会に参加し、横浜市が目指すZero Carbon Yokohamaのゴールに向けた活動を推進しています。

URL <http://www3.hp-ez.com/hp/npo2017/page8>

■ 「事業者向け初期投資「0」円 太陽光発電設置モデル」のイメージ図



お問合せ先

| | | | |
|-----------------|---------|-------|------------------|
| 横浜市温暖化対策統括本部調整課 | 担当課長 | 宮島 弘樹 | Tel 045-671-2336 |
| 横浜市地球温暖化対策推進協議会 | 事務局長 | 佐藤 一子 | Tel 045-681-9910 |
| 株式会社大川印刷 | 総務部リーダー | 田中 雄三 | Tel 045-812-1131 |